

「障害福祉サービス等の認知状況等に関するアンケート」結果報告

平成26年 3月

地域相談支援マネージャー
医療法人清風会 地域活動支援センター 菜の花
大阪府茨木保健所 地域保健課

[調査目的]

ご家族等へのアンケート調査を通じてご家族等が障害福祉サービスなど社会資源の情報をどの程度認識しているか状況を明らかにする。

[調査の概要]

調査期間 平成 26 年 1 月 20 日から 2 月 20 日

調査方法 郵送によるアンケート方式

調査票を茨木保健所管内の協力病院に配布。協力病院は入院期間 3 年以上かつ 70 歳未満（平成 26 年 1 月 15 日時点）の患者様のリストを作成し、患者様のご家族等宛に調査票を郵送する。

調査票の回答は茨木保健所に直接返送することとする。

発送数 335 件

返送数 132 件

回収率 39.4%

集計方法 単純集計

[調査実施機関]

医療法人清風会 地域活動支援センター 菜の花（地域相談支援マネージャー）
大阪府茨木保健所

[調査協力医療機関]

医療法人恒昭会 藍野病院

医療法人恒昭会 藍野花園病院

医療法人清風会 茨木病院

藍陵園病院

添付資料

- ・アンケート調査票
- ・ご協力のお願い

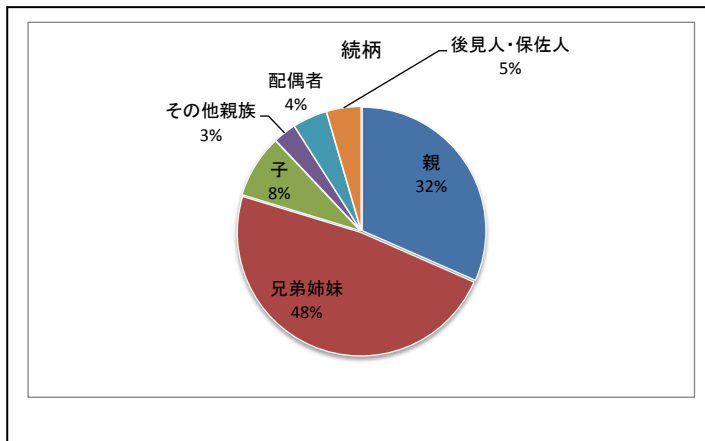
アンケート結果

1. ご家族及び患者様の状況について

1) 患者から見た家族等の続柄

親	42
兄弟姉妹	64
子	11
その他親族	4
配偶者	6
後見人・保佐人	6
合計	133

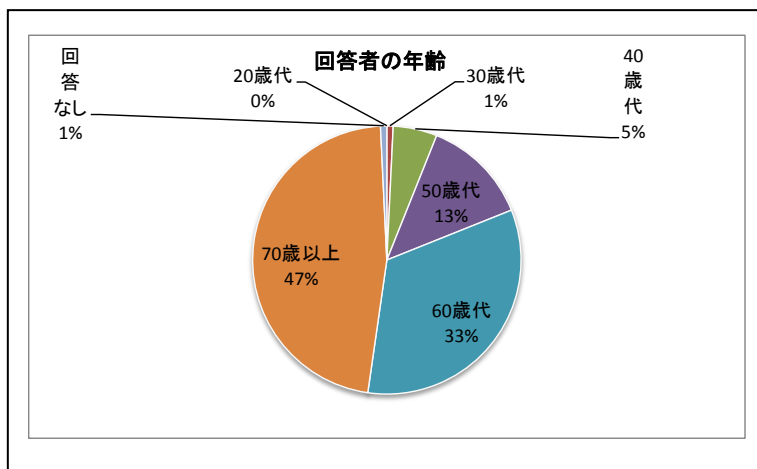
3,6 重複1件あり



患者様から見たご家族の続柄は兄弟姉妹が最も多く 48%、次いで親が 32%となっている。

2) アンケート回答者の年齢

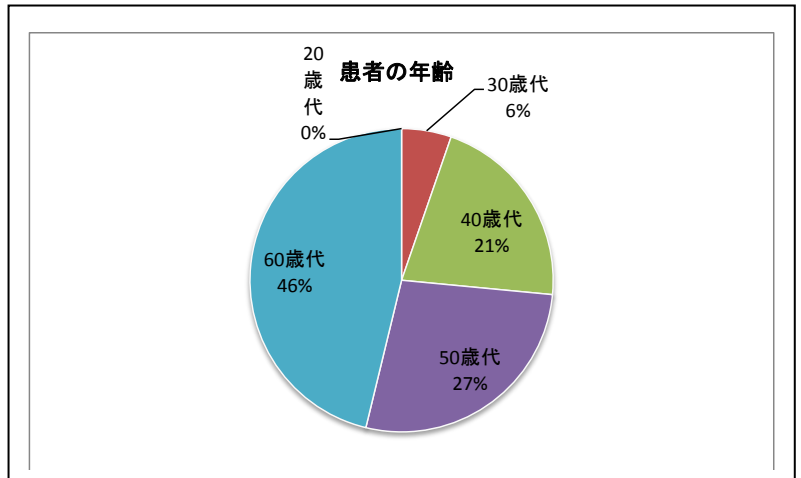
20 歳代	0
30 歳代	1
40 歳代	7
50 歳代	17
60 歳代	44
70 歳以上	62
回答なし	1
合計	132



ご家族等の年齢は 70 歳以上が最も多く 47%、次いで 60 歳代が 33%、50 歳代が 13%となっている。

3) 患者様の年齢

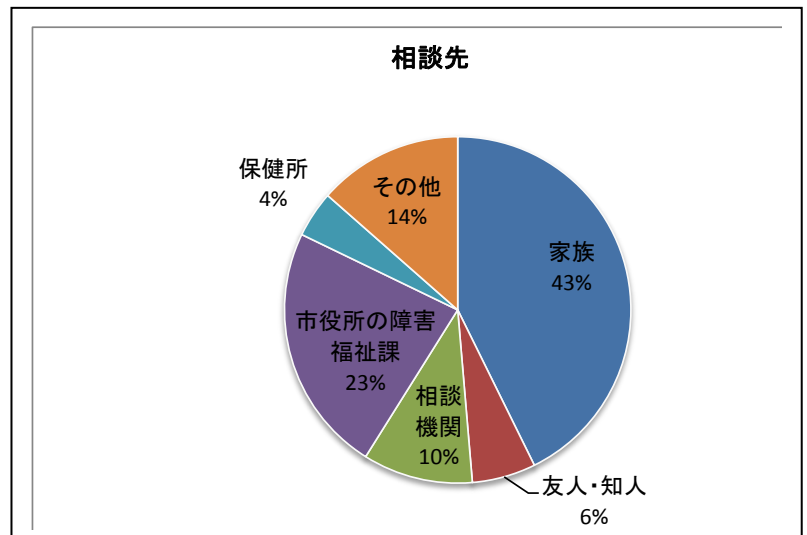
20 歳代	0
30 歳代	7
40 歳代	28
50 歳代	36
60 歳代	61
合計	132



患者様の年齢は 60 歳代が最も多く 46%、50 歳代が 27%、40 歳代が 21%となっている。

4) 患者様の事で困ったことがあった場合に相談できる人は誰ですか？（複数回答）

家族	79
友人・知人	11
相談機関	19
市役所の障害福祉課	43
保健所	8
その他	25
合計	185



家族が最多で 43%、次いで市役所の障害福祉課が 23%、相談機関は 10%となっている。

その他の意見は「入院先の病院（主治医、ケースワーカー）」が 20 件

「相談できる人がいない、どこに相談していいか不明」が 2 件

「家族」「地域活動支援センター」がそれぞれ 1 件であった。

2. 障害福祉サービス等支援制度の認知状況について

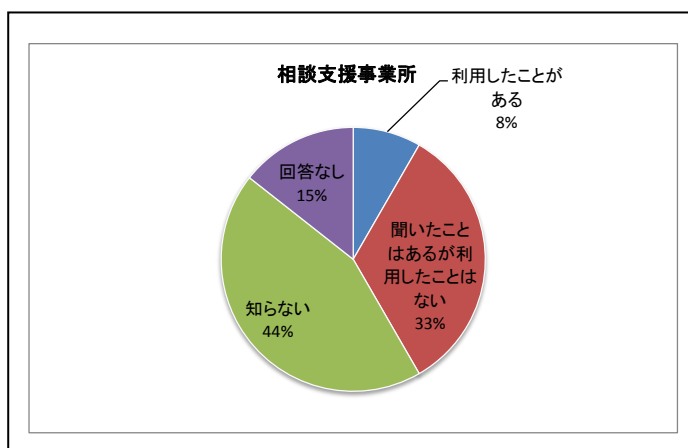
(件数)

	利用したことがある	聞いたことはあるが利用したことはない	知らない	回答なし
相談支援事業所	11	44	58	19
市役所の障害福祉課	37	58	26	11
保健所	30	36	49	17
地域活動支援センター	8	56	48	20
デイケア・ナイトケア	13	44	59	16
就労に向けた訓練	5	57	54	16
グループホーム・ケアホーム	2	70	41	19
ホームヘルプサービス	3	69	41	19
訪問看護	3	71	44	14
金銭管理制度	5	54	56	17
地域移行支援・退院促進支援	3	47	61	21
合計	120	606	537	189

○相談できる窓口について

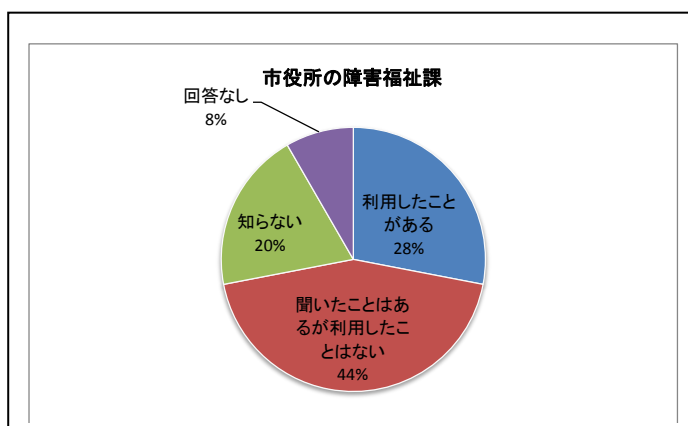
1) 相談支援事業所

相談支援事業所について「利用したことがある」は8%、聞いたことはあるが利用したことはないが33%「知らない」が44%



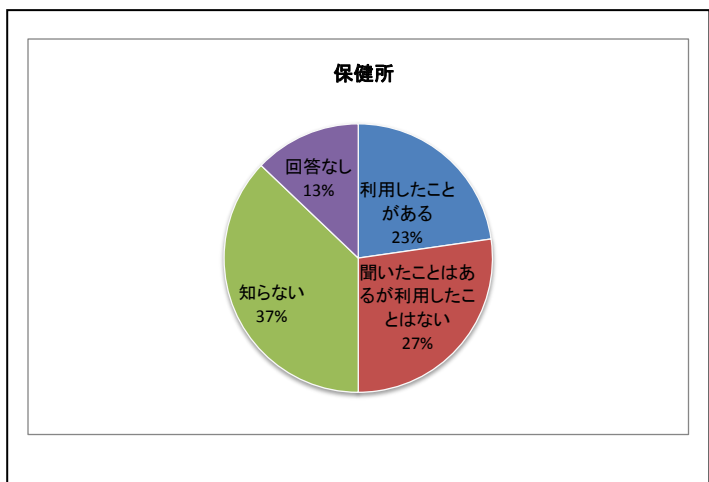
2) 市役所の障害福祉課

市役所の障害福祉課について「利用したことがある」は28%、聞いたことはあるが利用したことはないが44%「知らない」が20%



3) 保健所の精神保健福祉相談

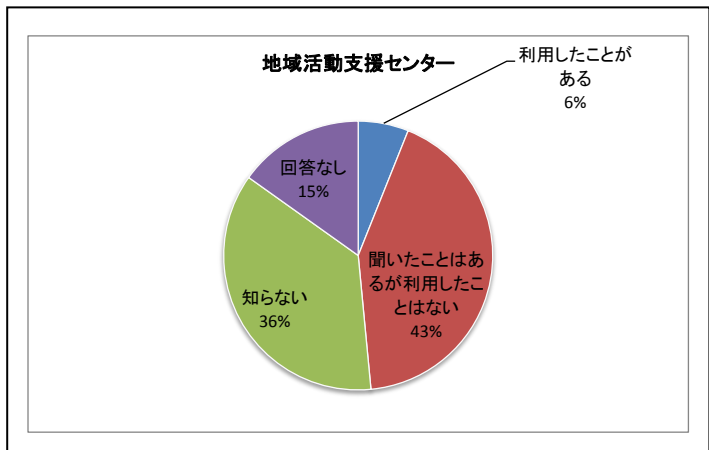
保健所について「利用したことがある」は23%、「聞いたことはあるが利用したことはない」が27%「知らない」が37%



○地域で生活する時に利用・活動できる場所

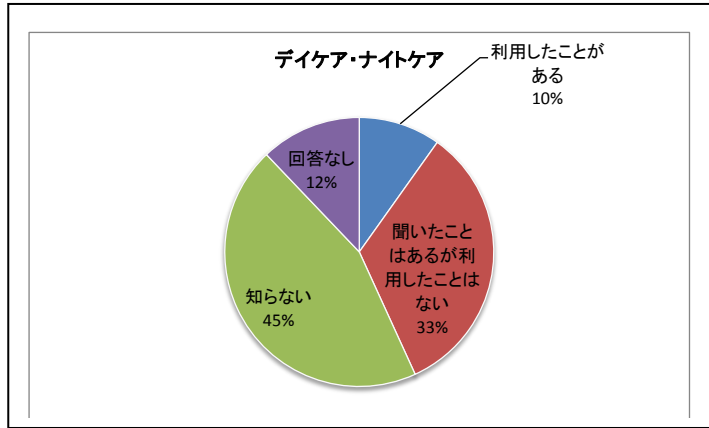
1) 地域活動支援センター

地域活動支援センターは「利用したことがある。」が6%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が43%「知らない」が36%



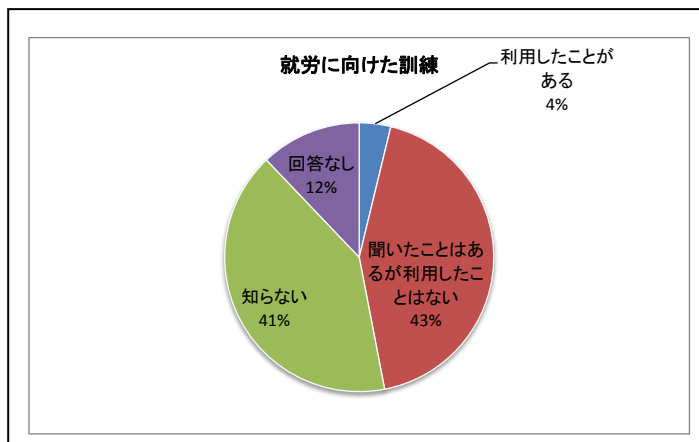
2) デイケア・ナイトケア

デイケア・ナイトケアは「利用したことがある」が10%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が33%「知らない」が45%



3) 就労に向けた訓練

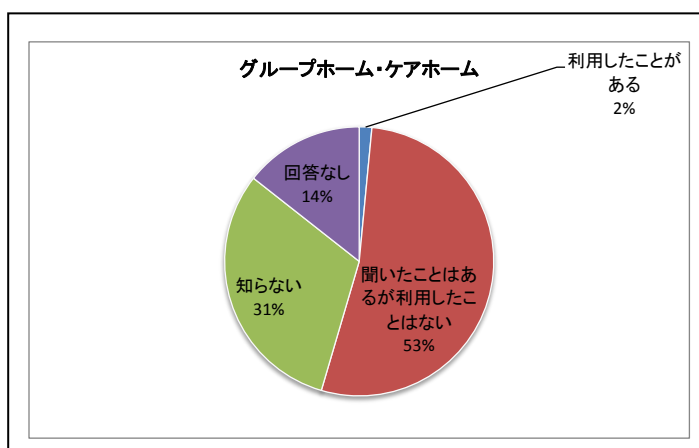
就労に向けた訓練は「利用したことがある」が4%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が43%「知らない」が41%



○地域で暮らすための住まいの場、医療的な支援、生活への支援

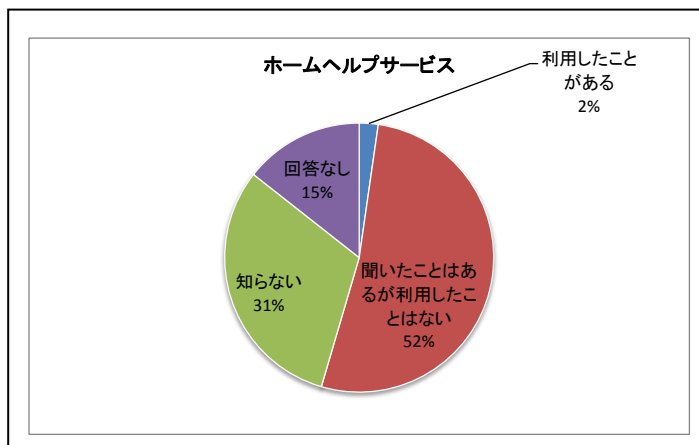
1) グループホーム・ケアホーム

グループホーム・ケアホームは「利用したことがある」が2%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が53%「知らない」が31%



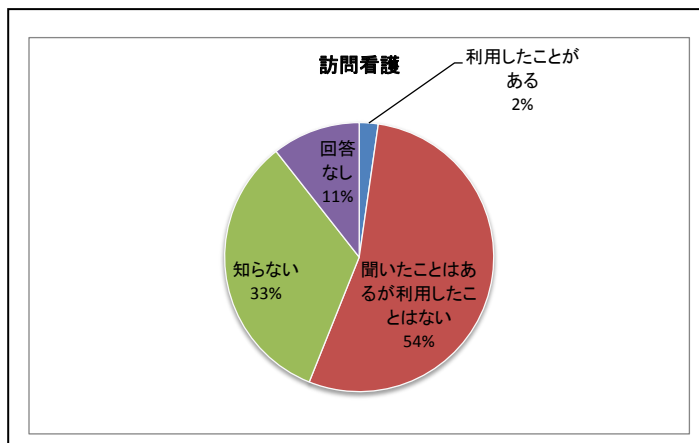
2) ホームヘルプサービス

ホームヘルプサービスは「利用したことがある」が2%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が52%「知らない」が31%



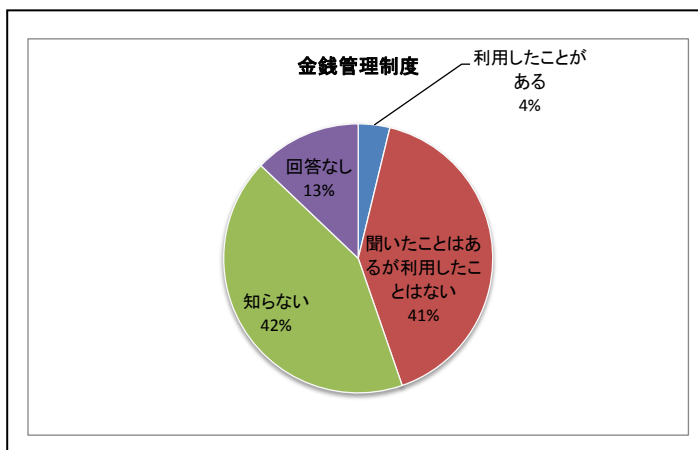
3) 訪問看護

訪問看護は「利用したことがある」が2%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が54%「知らない」が33%



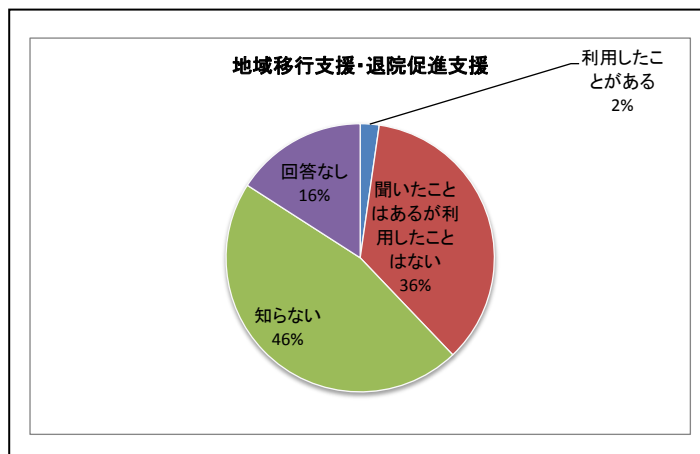
4) 金銭管理の支援制度

金銭管理制度は「利用したことがある」が4%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が41%「知らない」が42%



5) 地域移行支援・退院促進支援

地域移行支援・退院促進支援は「利用したことがある」が2%「聞いたことはあるが利用したことはない。」が36%「知らない」が46%



○興味がある、詳しく内容を知りたい支援制度（自由記載）

- ・グループホーム、ケアホーム、作業所、アウトリーチ、重度の精神障がい者の支援制度について（4件）
- ・本人にその気がない（3件）
- ・退院できる状況にない（2件）
- ・入院費やおむつ代に関すること（3件）
- ・その他（3件）

注）記載いただいた内容を編集して掲載しています。

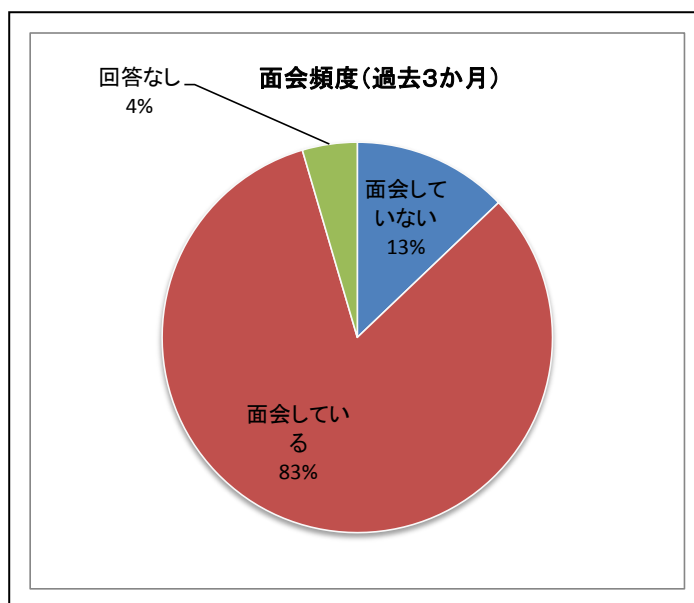
3. 患者様とご家族等の関わりについて

1) 最近3か月の面会状況

面会していない	17
面会している	109
回答なし	6
合計	132

面会回数

1～5	69
6～10	15
10回以上	16
回答なし	9
合計	109

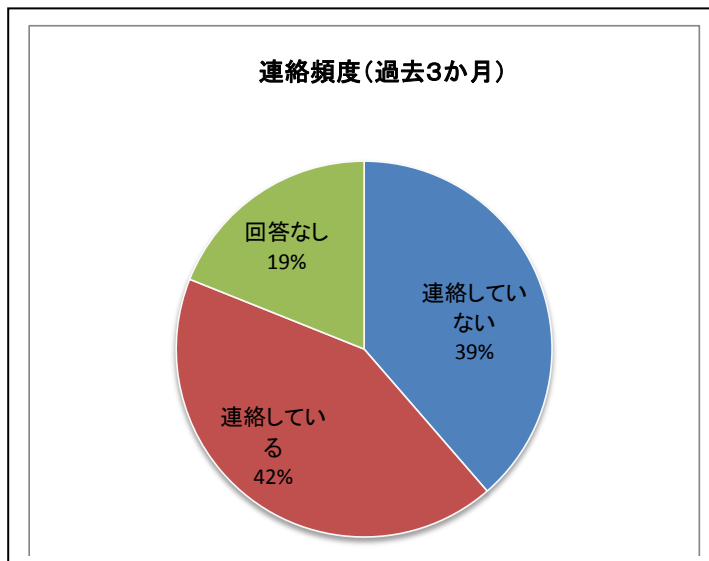


2) 最近3カ月の連絡状況（電話、手紙等）

連絡していない	51
連絡している	56
回答なし	25
合計	132

連絡の回数

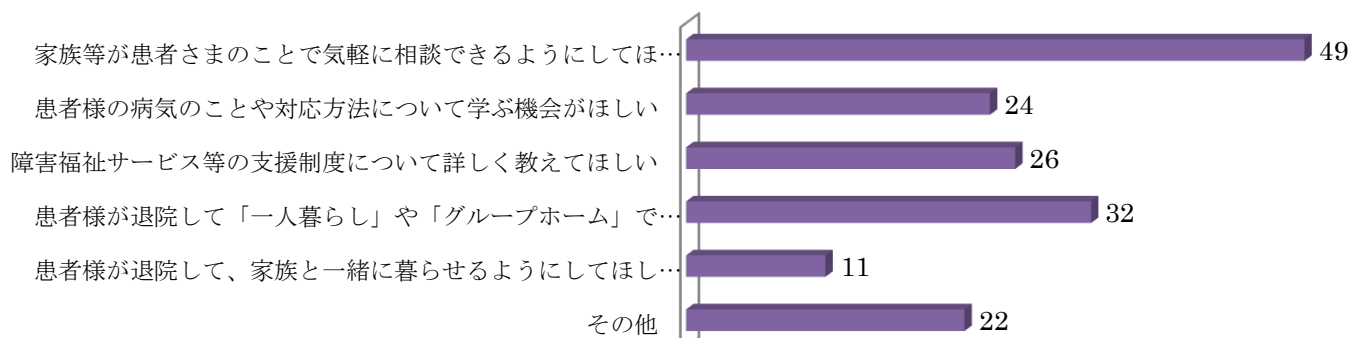
1～5	31
6～10	5
その他	0
回答なし	10
合計	46



3) 患者様やご家族に対して関係者から必要と思われる支援

ご家族等が患者様のことで気軽に相談できるようにしてほしい	49
患者様の病気のことや対応方法について学ぶ機会がほしい	24
障害福祉サービス等の支援制度について詳しく教えてほしい	26
患者様が退院して「一人暮らし」や「グループホーム」で生活できるようにしてほしいので、関係者が支援してほしい	32
患者様が退院して、家族と一緒に暮らせるようにしてほしいので、関係者が支援してほしい	11
その他	22
合計	164

今後必要な支援について



3) 「その他」欄の記載内容

- ・家族が住んでいる地区の支援サービスについて教えてほしい
- ・病院のケースワーカーに患者のための相談に乗ってほしい
- ・リハビリ支援をしてほしい
- ・家族が高齢で、今後の患者の心配（3件）
- ・本人が拒否する（2件）
- ・退院できない（2件）
- ・入院設備の充実（家族では世話出来ないのので）
- ・このままの入院を希望（3件）
- ・その他（4件）

注) 記載いただいた内容を編集して掲載しています。

4. その他意見感想（自由記載）

- ・夜間（の過ごし方）が心配。
- ・重度の精神障がい及び自立で歩行が無理な患者に対して支援制度等が知りたい。
- ・茨木市外に長年住んでいるが、諸々情報にむらがあり地域によって十分に入ってこない場合が多い。特に障がい福祉サービス、介護サービス等について。
- ・退院後にどう生活していけばいいか。同居しないといけないのか。一人で支援してもらいながら生活できるのか。
- ・入院費、こずかい管理費についての意見（2件）
- ・病院にもっと相談に乗ってもらいたい（2件）
- ・相談できる機関が平日ばかりなので利用できない。病院などでも気軽に相談できるように考えてほしい。
- ・病院に対する意見（建物の老朽化、治療）（2件）
- ・むだな人生でなかったと思わせてやりたい。
- ・親が高齢で本人のこれからが心配（2件）
- ・今の病院で入院を続けさせてほしい（9件）
- ・いつ退院できるのかまったくわからない
- ・その他（8件）

注) 記載いただいた内容を編集して掲載しています。

添付資料

「障害福祉サービス等の認知状況等に関するアンケート」

この度は本調査にご協力いただき、ありがとうございます。アンケートは全部で4ページあります。

答えたくない、答えに迷われる項目があれば回答しなくても結構です。可能な範囲でご協力を頂ければ幸いです。

1. ご家族等および患者様の状況についてお伺いします。

①)患者様から見たあなたの続柄はどれに当たりますか？当てはまるものに○をつけてください。

①親 ②兄弟姉妹 ③子 ④その他の親族 ⑤配偶者 ⑥後見人・保佐人

2) あなたの年齢について、当てはまるものに○をつけてください。

①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳代以上

3) 患者様の年齢について、当てはまるものに○をつけてください。

①20歳代 ②30歳代 ③40歳代 ④50歳代 ⑤60歳代

4) 患者様のことで何か困ったことがあった場合、相談できる人は誰ですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

- ①家族
- ②友人・知人
- ③相談機関（機関の名称： _____）
- ④市役所の障害福祉課
- ⑤保健所
- ⑥その他（具体的に： _____）

2. 障害福祉サービス等の障がい者の支援制度の認知状況についてお伺いします。（同封の「退院後の地域での生活を支援するサービスを紹介します！」をご参照ください。）

○相談できる窓口について

1) 相談支援事業所（法人等が実施している障がい者の生活に関する相談窓口）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

2) 市役所の障害福祉課

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

3) 保健所の精神保健福祉相談

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

○障がい者が地域で生活する時に利用できる・活動できる場所

1) 地域活動支援センター（相談したり、日中に通って過ごす場所）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

2) デイケア・ナイトケア（病院が実施している、日中、夜間に過ごす場所）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

3) 就労に向けた訓練（就労継続支援など）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

○障がい者が地域で暮らすための住まいの場、医療的な支援、生活への支援

1) グループホーム・ケアホーム（数名の障がい者が支援を受けながら共同で生活する住まいの場）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

2) ホームヘルプサービス（料理等の家事の支援、買い物や通院の同行の支援等）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

3) 訪問看護（看護師等が自宅に訪問し、服薬管理をはじめとする体調管理について援助）

①利用したことがある ②聞いたことはあるが利用したことはない ③知らない

4) 金銭管理に援助が必要な人に対して支援してくれる制度（社会福祉協議会等による金銭管理や制度利用支援等）

①利用したことがある、又は利用している
②聞いたことはあるが利用したことはない
③知らない

4. 其他のご意見ご感想がありましたらご記入ください。

()

質問項目は以上です。ご協力いただき、本当にありがとうございました。

恐れ入りますが、平成26年2月20日(木)までに同封の返信用封筒でご返送いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成 26 年 1 月 20 日

「障害福祉サービス等の認知状況等に関するアンケート調査」へのご協力をお願い

日頃より、精神障がい者の医療および保健福祉に関してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、〇〇病院の承諾を得て、入院患者様のご家族等の皆様にアンケートを送付させていただきました。

さて、近年、障がい者への支援施策は大きく変化しており、精神障がい者が地域生活を送る上で利用できる障害福祉サービス等の支援施策も大きく変化しています。このため、私共はご家族の皆様に対して、障害福祉サービスをはじめとする支援制度等の認知度を調査し、情報を適切に周知できる方法やご家族への支援の充実に向けた方策を検討してまいりたいと考えており、この度、本調査を実施することといたしました。

ご家族の皆様におかれましては、お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、本調査にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、アンケートは、無記名で行うものであり、強制されるものではありません。また、記入された内容が入院患者様の治療や処遇に影響を与えることはありません。集計した結果は統計的に処理されるため、個人が特定されることはありませんのでご安心ください。

本アンケート調査にお答え頂いた内容は、アンケートの集計のみに使用し、集計後の統計資料はアンケートの趣旨・目的以外には使用いたしません。

○調査の目的

障がい者の支援制度等の情報がご家族に適切に周知されているか、またご家族が必要とされている支援内容を把握することで、今後のご家族への支援体制の充実をはかる。

○調査の対象

平成 26 年 1 月 15 日現在、茨木市内の 4 箇所の精神科病院に入院している患者様のうち、入院期間 3 年以上かつ年齢が 70 歳未満である方のご家族または保護者。

○調査および回収方法

①各病院よりアンケートを対象のご家族等へ送付



②ご家族等が調査票に記入



③記入した調査票を同封の封筒に入れて、大阪府茨木保健所へ返送

○調査期間

平成 26 年 1 月 20 日（月）～平成 26 年 2 月 20 日（木）

○調査結果について

統計的に処理した上で、茨木保健所、地域活動支援センター菜の花のホームページ上で公表予定。

○調査実施機関：

地域活動支援センター菜の花（地域相談支援マネージャー委託事業所）
大阪府茨木保健所

○調査協力医療機関（五十音順）

医療法人恒昭会 藍野病院
医療法人恒昭会 藍野花園病院
医療法人清風会 茨木病院
藍陵園病院

○調査に関するお問い合わせ先

大阪府茨木保健所 地域保健課 精神保健福祉チーム
電話 072-624-4668
FAX 072-623-6856